

第 8 期 小金井市地域自立支援協議会 部会活動報告

協議テーマ	障害者計画・障害福祉計画について
開催日等	令和 4 年 6 月 8 日 17:00～18:45 本町暫定 1
部会名・記録担当委員名	生涯発達支援部会・佐々木宣子
出席 (オ) オンライン	加瀬会長・丸山・畑・佐々木宣子 佐々木由佳 (オ)・橋本 (オ)・田中 (オ)
<p>【協議概要】 障害者計画・障害福祉計画について ←6月・7月は集中的に</p> <p>【課題となった事項の整理】 【課題解決に向けて】</p> <p>○資料 1～4 にて計画の位置づけを確認。</p> <p>○障害者計画・第 5 期障害福祉計画の概要を確認</p> <p>○前回のアンケートをもとに気になるところ・意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回、①障がいのある人向け、②障がい者関係団体向け、③障がい福祉関係事業所、④市民向け ・<u>対象</u>：どうピックアップするかが大きな課題、結果に影響する。 前回①は手帳→ 手帳を持たない方（児童、内部障害など）で福祉サービスを利用・特別支援教育を受けている・希望している人多い。障がいのある人もない人も条例がある小金井市として、その方々の意見は必要では。一方で対象とされることへの抵抗感もあるかもしれない。手帳を持たない方にアンケート配布ができるのか。 ・<u>内容</u>：前回①→量が多い、負担感が大きいだろう。性別は必要か。都の表現をそのまま使うなど型にはめず実態に合うように。時代の変化等に合わせて（医ケアなど）。内容をかみ砕いて説明すれば回答できる方もいる。災害についての内容少ない。 前回②→ 訴えたい内容に合わない。内容を提案したい。 ・<u>実施方法</u>：前回の紙の郵送だけでなく、メール・Web・点字…など。本人が答えやすいように、忙しい保護者でも答えやすいように、シチュエーションも大事。わかりやすい説明を受けながら口頭で回答するなど。調査員や説明会はどうか。文面をわかりやすくする工夫をベースに。アンケート期限は短くないように（体調等ですぐに回答できない方いる）。 ・計画のためのアンケートだが、意見を市に届けるツール、きっかけ作りでもある。 ・ヒアリングという手法から見えてくるものもあるのではないか。 ・アンケート調査には、必ずしも反映できていない部分があること、研究であれば明記するもの。 <p>○第 5 次基本構想の四本の柱にあるように「理解」「交流」の推進、子どもの時から大切。</p> <p>【次回の協議内容予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●引き続き、障害者計画・障害福祉計画について ●事務局にて前回のアンケートの調査総数等を整理し、参考とする。 <p>【次回の開催日程】 令和 4 年 7 月 13 日（水） 18:00～20:00 本町暫定 1 にて</p>	